

# 衆議院国土交通委員会ニュース

平成 21.3.27 第 171 回国会第 8 号

3月27日、第8回の委員会が開かれました。

## 1 道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第8号）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）早稲田大学商学学術院教授	杉山雅洋君
シンクタンク山崎養世事務所代表	山崎養世君
高知県梶原町長	中越武義君
道路公害反対運動全国連絡会事務局長	橋本良仁君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 赤池誠章君（自民）

- ・杉山参考人は我が国の道路整備が未だ不十分と述べているが、その理由について見解を伺いたい。
- ・今後の理想的な自動車関係税制改革の方向性についてどのように考えるか。
- ・高速道路料金を無料化した場合でも、必要な高速道路の整備はできると考えるか。

### 後藤齋君（民主）

- ・「道路特定財源制度を維持しなければ必要な道路はできない」と過去に杉山参考人は主張していたが、一般財源化を決定する本法律案が提出された現時点ではどのように考えるか。
- ・道路ネットワーク整備の前倒し実施が必要と考えているが、どのような見解か伺いたい。
- ・高速道路料金無料化及び地方の道路整備について、地方の再生と暮らしの再生を図る観点から、見解を伺いたい。

### 上田勇君（公明）

- ・従来の地方道路整備臨時交付金に代わって地域活力基盤創造交付金が創設されることにより、これまで以上に用途が弾力化されることになるが、梶原町における予算配分や事業執行に当たってどのような変化があるかと考えるか。
- ・大都市圏において現在実施している、また、これから実施される高速道路料金割引制度について、どのように評価しているか。
- ・自動車関係諸税について、暫定税率を含め従来からの税率を維持することに対する賛否を理由とともに示していただきたい。

### 穀田恵二君（共産）

- ・公共投資における維持修繕の費用が地方財政に負担をかけ道路整備の進捗がなかなか図れないのではと認識しているが、いかがか。また、厳しい地方財政の状況を踏まえ、道路整備においてはどのような改善が必要だと考えるか。
- ・現在の日本経済の状況を踏まえ、高速道路計画そのものを見直す必要があると思うが、どのように考えるか。
- ・地域高規格道路の計画策定段階において住民参加を図っていく必要があると思うが、どのように考えるか。また、住民参加の仕組みについて、河川法と同様に法律において規定する必要があると思うが、どのように考えるか。